

事例31 単元「大きな政府と小さな政府 ―政府は経済に介入すべきか―」

経済的事象を考えるための視点を育てる授業

公民 政治・経済 普通科・第3学年
石川県立金沢錦丘高等学校・教諭

1 事例の概要

昨年来、M&Aをはじめ株取引をめぐる話題がマスメディアを賑わせてきた。国民の経済問題への関心も高まり、それに伴って興味をもつ高校生も増加している。本校の生徒にも同様の傾向がみられ、日頃の経済分野の授業を通して、積極的な姿勢がうかがえる。しかし、複雑化、多様化した現代の経済的事象は、その理解にあたって、生徒に難解な印象を抱かせる。また、今後もそのような印象を抱かせる新たな事象が現れることも予想される。そこで、経済的事象の難解なイメージを少しでも払拭し、今後予想される様々な事象に対して生徒自身が考えるための視点を身に付けさせることができないものかと感じたことが、この授業を実施する契機となった。

「高等学校学習指導要領解説」公民編では「政治・経済」の内容(2)「現代の経済」の内容の取扱いについて、「経済的事象を取り上げるに当たっては、…中略…希少な資源をいかに配分するかという選択の問題が基本的な問題として存在していることに気付かせることが大切である」としている。そして、その選択において効率性の追求が目指されるとした上で、効率性の追求だけでは所得分配などの公平性や公正さが必ずしも実現されないこと、逆に公平性や公正の観点だけでは資源の配分が非効率になりうるとして、「現実の経済においてはこのような効率性と公平さとの間の矛盾、対立を調整することが要請されていることに気付かせる必要がある」としている。

今回の授業はその点を踏まえて、効率性と公平性の問題を経済的選択（トレードオフ）の問題として捉え、経済的事象を考える上で必要な視点を育てることを目標としている。

A-1 学習指導要領解説等からみる経済学的視点

2 実践内容

(1) 単元の目標

- ① 経済の基本的な概念である「効率性と公平性との間の矛盾や調整」について、トレードオフの問題として捉えることができる。
- ② 経済の基本的な概念の理解の上から、事実に基づいて多様な角度から「大きな政府と小さな政府」について対比して考察することができる。
- ③ 経済学の理論と現実の経済的事象との相互関係を理解し、自ら経済問題を考える際の視点を身に付ける。

(2) 指導上の工夫点（視点）

- ① 生徒が効率性と公平性の問題を考えやすくする題材の選定

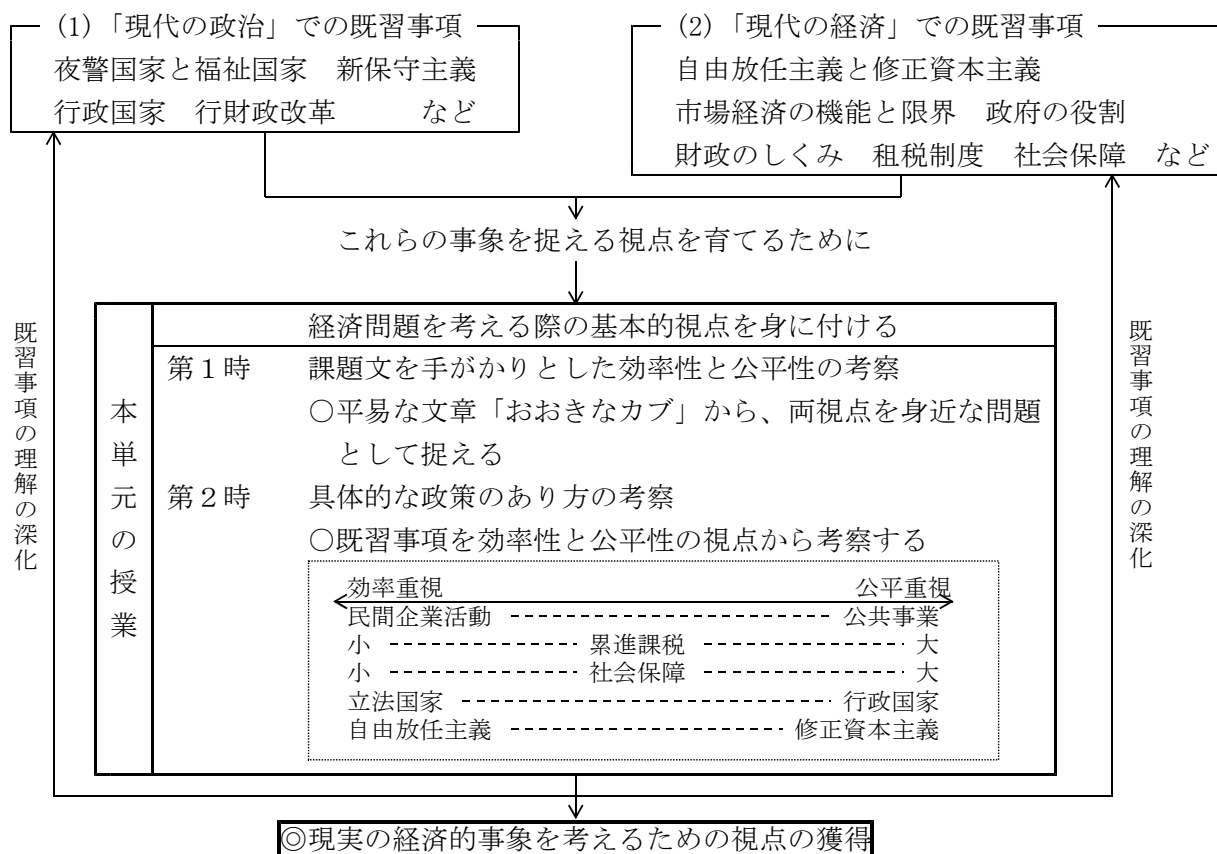
経済教育では、具体的、時事的な問題から経済理論を考察させるアプローチが多い中で、視点を重視するために、平易で、対比させやすい課題文を選定した。また、対比を明確にするために、必ずどちらかの立場をとらせるように問を投げかけた。

- ② 既習事項を生かして総合的に考察するための工夫

効率性と公平性のどちらを重視するかは、経済的な問題だけでなく政策によるところも大きい。そこで、大単元(1)「現代の政治」での学習内容と(2)「現代の経済」での学習内容を本授業の成果を生かして考察することで、政治・経済への追究を深めることができるよう考慮した。

B-1 課題文によるワークシート

3 指導の実際



C-1 指導案

C-2 生徒の意見

4 成果と課題

(1) 成果

① ワークシートによる効率性と公平性の考察について

ワークシートを見ると、平易な文章を選択したことにより、生徒は経済的な問題をこれまで以上に自分に関わることとして考えられたようである。また、自分の考えを書かせる際にも、専門的な用語を使用する必要がなくなったため、素直に意見をまとめることができたと思われる。

② 具体的政策の総合的考察について

過去の授業の感想をみると、本単元学習前の生徒は「高所得者の所得は最大限分配すべき」「生活保護は金額が多いほどよい」「雇用保険や最低賃金は充実させればさせるほどよい」という意見が圧倒的であった。しかし、今回の授業の感想を口頭で聞いたところ、効率か公平かという視点から政策を考える姿勢が身に付いたようである。具体的な経済的事象から授業を展開するだけでなく、本授業のようなアプローチも効果があることが分かった。

(2) 課題

① ワークシートによる効率性と公平性の考察について

ワークシートには、最初の自分の意見を述べるスペースのみを設けたが、他の生徒の意見を参考に反対意見をまとめた上で、再度自分の意見を述べるスペースを設けるべきであったと感じた。その方が、より両視点を対比して考えた成果が、生徒の手元に残ったと思う。

② 具体的政策の総合的考察について

本単元にもう少し多くの時数を割く必要を感じた。時数を確保することにより、第2時において、生徒自身が興味ある効率性と公平性に関わる問題を探し、調べ学習を行ってレポート作成を行えば、より充実した授業になると感じた。